

# 学力向上グングン塾便り

令和4年3月  
NO. 9  
稚内市教育研究所

## 保護者アンケート ご協力ありがとうございました

3学期は、コロナによる学校・学級閉鎖や荒天のため、中止が相次ぎましたが、少ない中でも子どもたちは、苦手の克服や基礎基本の習得に頑張っていました。

さて、今号では2月の保護者アンケートの結果と寄せていただいた声を一部紹介します。

皆様から頂いたご意見は、来年のグングン塾の運営改善に生かしていきたいと思ひます。

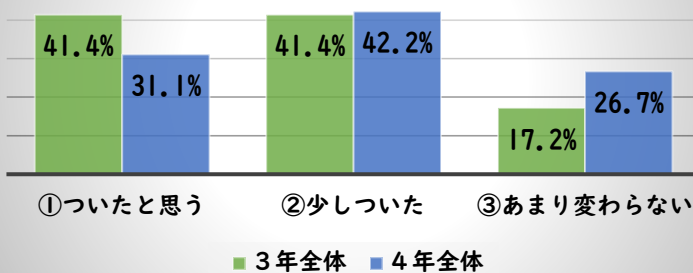
	3年		4年	
	2月	10月	2月	10月
「学習意欲」 ついた 少しついた	41.4% 41.4%	35.2% 45.7%	31.1% 42.2%	36.7% 42.9%
「学習習慣」 ついた 少しついた	33.3% 33.3%	26.7% 38.1%	31.1% 42.2%	30.6% 40.8%
「学力」 ついた 少しついた	49.5% 45.5%	61.0% 32.4%	42.2% 44.4%	46.9% 42.9%
話し合ったり助言した よくあった 時々あった	4.0% 50.5%	6.7% 50.5%	11.1% 37.8%	8.2% 55.1%

☆「学力」がついた・少しついたと感じて下さっている保護者が、3年生で95%になり、4年生でも86%を超えているのが、一番うれしく、大変励みになります。

- 「タイムが短くなった!」と言うことが度々あって、楽しくできているんだと思った。
- 楽しんでるかと言われると、?ですが、嫌がらずに机に向かいます。
- 友人と学習するグングン塾は、やる気が満ちあふれていて良かったです。が、家でもそうかという、自分から学習することはないです。
- 計算などの基礎力がついたので、基本的な問題は短時間で取り組めるようになり、わかる・できるようになったので、意欲が高まったと思ひます。
- 前は嫌々学習していたのが、いざ家庭学習をやり始めると最後まで集中力が続くようになりました。
- グングンでは最後にクイズのような問題を出してくれるので、「早く終わってやりたい。」と話していました。

### 学習意欲

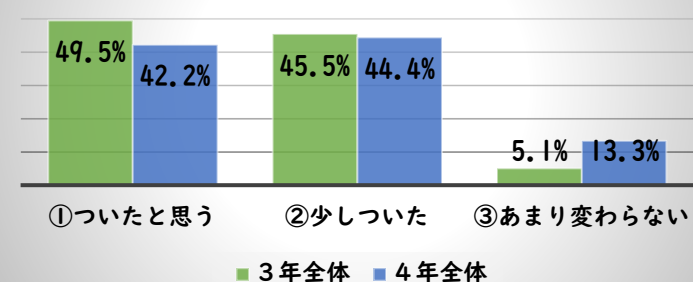
1-①学習意欲がついたと思ひますか



- 「ここグングンでやったからわかる!」と言うことがよくありました。苦手だった所もふり返ってできるようになり、本人の力もついたと思ひます。
- 計算や漢字に時間がかからなくなった分、考える問題や表現することに時間を使えるようになったと思ひます。
- 自分のペースが遅いから、周りが早いと出来るのにやらないでプリントが真っ白で返ってくるのかな…。
- 学力は本当についたと感じました。授業でも、今まで手を上げることがなかったのが、発表できるようになりました。
- 授業で覚えたことを反復して、また学習できるので、理解が深まっていると思ひます。
- 計算問題の間違いが少なくなった。

### 学力

1-③学力がついたと思ひますか



## 3.グングン塾に対する要望や声

グングン塾での指導に関する感謝や激励のメッセージをたくさんいただきました。ありがとうございました。

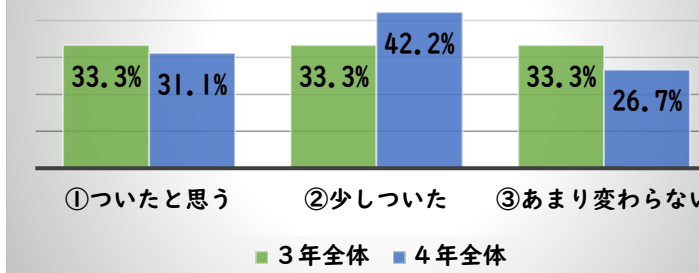


### 「ご意見・ご要望」について

- 「全学年であるとよい。」「4年生では週1になるのが残念です。」など、開催学年や実施回数・教科の増を願う意見が多く見られました。  
毎年要望が出るのは、期待の大きさと嬉しく思ひます。しかしながら、指導員の人材の確保・指導体制の中ではこれが限界です。学校とも連携し、今年度導入されたタブレットの活用なども工夫しながら、グングン塾の狙いでもある、学力の基盤になる能力の強化を進めていきたいと思ひます。
- 「冬は6時間授業の後だと帰宅時間が遅くなるので、5時間授業の曜日にしてほしい。」「冬は寒い日暮れも早く、子どもが嫌がるので、前期・後期で参加を決められたらいい。」など、疲労度や安全性から時間設定に関わる要望も見られました。  
冬期期間中は実施時間を30分や45分に短くするなど安全第1に考え行っています。学校も時数確保や諸活動の多さから、5時間授業は週1回程度しかとれず、3年生に設置することが多くなっています。また、帰宅時の安全や少年団・習い事の関係で参加が難しい場合は、季節によって**休塾**という措置を取ることもできます。
- 「プリントをひたすらやるのも大事ですが、その子のレベルでやってもらえたら。」「一人ひとりに見合った学習へと変化があればいい。」など、扱う学習内容に関わる意見がありました。  
基本的に、1学期は前学年の復習を、2学期は現学年の学習内容を扱っています。その学習へ向かうための基礎基本や、問題の解き方、覚え方の理解には個人差がありますので、その子の実態を掴むことを指導員も心がけています。今年度は、プリントが早く終わった子はタブレットで補充問題や発展問題をやったり、コロナが落ちていた頃は、習熟度別に小グループを作って、個別・少人数指導を行って成果を上げています。

### 学習習慣

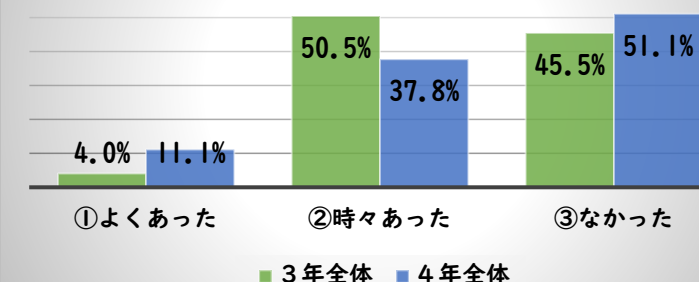
1-②学習習慣がついたと思ひますか



- 今までは嫌々だった宿題も、進んで取り組むようになりました。
- 家では、自分で進んで学習はしません。親の「勉強なさい」という言葉でやっと勉強しています。
- わかる・できるようになったので、自分で計画的に基礎基本問題をくり返すようになったと思ひます。
- グングンで学習をしても、やはり家でも繰り返し学習しないと学力が定着しないと感じました。
- 前までは、言ったら始めるまでダラダラしていたのが、「勉強の時間だよ」と伝えると、すぐ始めるようになった。
- 週末にはドリルをやるなど、テストの結果が良くなったので、自信がついたように思ひます。
- 今まで手付かずだった通信教材を自ら行うようになりました。

### 話し合ったり、助言したり

2. 学習について話し合ったり助言したりしましたか



- あまり学校でのことを話さない子ですが、たまにグングンの先生のことを嬉しそうに話してくれました。優しく接して下さいありがとうございました。
- たまに、「今何勉強してるの?」と聞くと、よくわからないと言われます。一生けん命教えていただいているのに、すみません。
- 自信がないと、やる気が起きないようなので、「ゆっくりやれば〇〇はできるから大丈夫だよ。」と言っている。
- タブレット学習が楽しかった事やクイズを出してもらった事が楽しかったと聞きました。
- 今日はこのくらいできた!この問題解けた!など報告をくれたので、一緒に喜びました。
- プリントをまとめて返却してくれたので、取組や直しについて話さきっかけになりました。
- 学習内容よりも「グングン行きた〜い」という言葉をよく聞きました。